

# 仙台駐屯地かわら版

令和4年度第2号

## 仙台シエイクアウト訓練参加

駐屯地は、「市民防災の日」に伴い、約2,000名の隊員が仙台シエイクアウト訓練に参加しました。

「市民防災の日」は昭和五十三年の宮城県沖地震をきっかけに定められ、市民が一斉に災害への備えを確認する日となっています。

訓練は「令和4年6月10日（金）午前9時45分、長町・利府線断層帯を震源とする都市直下型地震が発生。マグニチュード7.5、仙台市内における最大震度6強を観測」を想定して開始。

隊員たちは、地震発生の一斉放送により、地震のときに自分の身を守る3つの安全行動【まず低く・頭を守り・動かない】を実施して、防災意識の向上を図りました。

訓練風景の様子



陸上自衛隊  
仙台駐屯地  
広報紙  
(令和4年8月 日発行)

## 大学生の臨地実習に協力

(宮城学院女子大学)

駐屯地は、6月13日から17日の間、宮城学院女子大学6名の臨地実習に協力しました。

学生は、陸上自衛隊給食業務の概要説明を受け、自衛隊の衛生・栄養管理・検収・倉庫管理・人員集計業務について学ぶとともに、実際に裁断・調理・配食等を体験しました。

また、調理員に対し、それぞれの学生達が手作りの資料を用いて「衛生的手洗いで、バイ菌バリア」「家庭で気を付けよう！食中毒三原則」というテーマで教育を実施し、学生達は「緊張しましたが、上手くできました」と笑顔で話していました。

最終日お昼のメニューは、実習生が考案し和風で仕上げた「まるやかレトロカレー」を提供「調理する量の多さに驚いた」「大量調理の理解を深めることができた」と話していました。

駐屯地は、今後も自衛隊を知ってもらうよう各種協力を努めます。

発行所  
仙台駐屯地業務隊  
司令職務室  
〒983-8580  
仙台市宮城野区  
南目館1-1  
電話 022-231-1111  
内線 3861



## 献血支援



新型コロナウイルス感染症の影響で献血協力者数の減少が深刻な中、4月～7月の4ヶ月間で146名の隊員が協力しました。

駐屯地は、輸血を必要とする方に隊員の想いが届くよう引き続き献血に協力していきます。



# ★新隊員後期教育の紹介!!★



東北方面後方支援隊



東北方面システム通信群



東北方面衛生隊



東北方面会計隊



今春、自衛隊に入隊し前期教育を終了した新隊員は、7月からそれぞれの職種で後期教育を開始しました。  
約3か月後には、教育を終了し成長した姿で所属部隊に配置になります。

## 自衛隊仙台病院のご案内

理念	隊員・家族及び地域の皆様からの信頼に安心をもって応えられる病院を目指します。
診療について	昭和46年8月に開院し、平成26年4月より保険医療機関化され <b>地域の皆様</b> （防衛省・自衛隊関係者以外）にも当院をご利用いただけるようになりました。
診療科	内科、外科、皮膚科、整形外科、小児科、眼科 ※診療科によって受付・診療時間が異なる場合がございますので、事前に相談窓口にお問い合わせください。
受診の相談窓口	・平日0815～1700                      022-231-1111（代表）内線5231 ・平日1700～0815及び土・日・祝日                      同上（代表）内線3999
ホームページ	自衛隊仙台病院ホームページへ（QRコード）   

### お知らせ

仙台駐屯地では、「ホームページ」「Twitter」を開設しています。駐屯地の行事や四季折々の風景などについてお知らせしています。みなさま是非ご覧ください。

【ホームページ】



【Twitter】



## 自衛官募集



**18歳以上33歳未満の方：**

自衛官になって、国や地域のために貢献してみませんか？  
ご家族・親戚・ご近所で自衛官に興味がある方がおられましたら、ご連絡下さい。

仙台駐屯地業務隊司令職務室  
TEL: 022-231-1111 内線 3861